

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	GLP ALFALINK 尼崎 南館	階数	地上6階
建設地	兵庫県尼崎市道意町7丁目1番10号	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	1,626 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年10月 予定	評価の実施日	2023年9月22日
敷地面積	94,855.58 m ²	作成者	JFEシビル株式会社一級建築士事務所 鈴木 佑
建築面積	54,765.65 m ²	確認日	2023年9月22日
延床面積	238,497.03 m ²	確認者	JFEシビル株式会社一級建築士事務所 鈴木 佑



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.0 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
 ②建築物の取組み 72%
 ③上記+②以外の 63%
 ④上記+ 63%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合 敷地内に近隣住民も利用できる広場を設けるなど地域交流に努め、かつ安全に長く使用できる建物となるよう計画を行なった。また太陽光発電設備を設置し、自然エネルギーを利用する計画とし、地球環境も配慮した計画としている。		その他 特に無し
Q1 室内環境 評価対象外	Q2 サービス性能 建物は免震構造となっており、かつ非常用発電機の設置、必要補修期間の長い建材を使用するなど建物の長寿命化に寄与している。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内に多くの植栽を設けるなど、良好な室外環境に努めている。
LR1 エネルギー 省エネルギー設備機器の採用や太陽光設備計画等により建物の省エネルギー化を目指している。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材の積極的な採用など省資源を図っている。	LR3 敷地外環境 車の乗り入れが多くなる建物のため、交通負荷抑制に努めている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される